

## 福祉文教

委員長

杉林 憲治

副委員長

竹田 良平

### 委員

木下 裕介  
高野 哲郎  
出野 清克  
宮西 健吉  
表西 靖二

■議案第53号 小松市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

災害援護資金の貸付要件の見直しを図るものです。被災された方の少しでも早い復旧復興のためにスピーディーな対応を求める意見や、義援金について、被災された方一人一人への分配の状況が分かるようにホームページなどでの公表を求める意見がありました。

■令和5年度 保育所(園)・認定こども園・幼稚園の入所申込みについて

10月1日から受付開始し、保護者が入所を希望することも園等に申込みをするものです。

先般の静岡県での園バスの事件を受け、本市においてこのようなことが絶対に起こらないよう、こども園等への指導の徹底を求める意見が出されました。市としても登園状況や園外活動時のダブルチェックなど安全管理の徹底に努めていくとのことです。

■令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

市内小・中学校の学力は全国的に見ると平均以上ですが、小中学生ともに依然、記述式の問題や自分の考えを表現する問題を苦手とする傾向が見られ、また、中学生では活用力に課題が見られ、学校訪問の機会等を通じて指導を行うとのことです。

学習面や生活面を問う調査において、将来の夢や目標を持っている中学3年生は、全国や県と同様に高くない結果でしたが、人の役に立つ人間になりたいと思う生徒は高い結果であることから、各学校では、生徒の漠然とした希望を具体的な目標に繋げられるような指導を行っていききたいとのことです。

全中学校区において中学2年生で立志式を実施していることを踏まえ、将来の夢や目標を持つようこれまで以上に指導して欲しいとの意見が出されました。

また、小中学生とも、いじめを許さない規範意識は高い水準ですが、委員からは、いじめはいかなる理由があってもいけないことであることを今後も徹底して指導して欲しいとの意見がありました。

## 経済建設

委員長

宮川 吉男

副委員長

岡山 晃宏

### 委員

田寛 治一  
南藤 陽一  
吉本 慎太郎  
片山 瞬次郎  
川崎 順次

■議案第48号 小松市観光交流センター条例について

小松市観光交流センターの管理運営に必要な条例を制定するものです。物産販売について、高架下の立地を活かし本市ならではの物産を大切にPRする工夫をしてほしいとの意見がありました。

■議案第52号石川県こまつ芸術劇場条例の一部を改正する条例について

市川海老蔵丈の十三代目團十郎襲名を契機に、「石川県小松市團十郎芸術劇場うらら」に改め、条例の一部を改正するものです。

全国の歌舞伎愛好家へ劇場をPRしてほしいとの意見がありました。

團十郎襲名披露公演の小松市開催に向け、オール小松で取り組んでほしいとの意見がありました。

■議案第54号 小松市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例について

令和5年度からの市指定ごみ袋の無償配布廃止など制度改正に伴い、条例の一部を改正するものです。無償配布廃止に伴い、子育て世代だけ

でなく高齢者世帯、低所得者層へ配慮を求める意見に対し、高齢者世帯等向け施策を実施することです。

廃止により約5千万円が削減され、町内会のごみ集積場整備等制度拡充に活用されることです。地域への還元を丁寧に周知・説明し、実施に向け取り組んでほしいとの意見がありました。

■九谷焼利用促進事業について

九谷焼の日常使いの促進等目的に、購入費用の一部を補助するものです。

地場産業の活性化に向け、PRし利用促進につなげてほしいとの意見がありました。購入対象店舗拡大や、現代に適応する新しい九谷焼の提案についての意見がありました。

■JR粟津駅前広場の交通社会実験について

ラウンドアバウト(円形交差点)の交通社会実験を行うものです。

名称が普及されておらず、分かりやすい周知や、分かりやすい案内を求める意見がありました。

また、雨の日の渋滞解消や粟津駅前のシンボルとなることを期待する意見がありました。

# 特別委員会 調査報告

## 小松基地・空港対策特別委員会

委員長	灰田 昌典
副委員長	梅田 利和
委員	新田 寛之
委員	高野 哲郎
委員	片山 瞬次郎
委員	二木 攻
委員	川崎 順次

### ■在日米軍再編に係る訓練移転について

8月29日から9月1日にかけて、小松基地にて日米共同訓練が実施されました。米軍は三沢基地よりF-16戦闘機6機、隊員90名程度が参加しました。近畿中部防衛局は小松市内の見回りや小松飛行場周辺整備協議会も立ち合い騒音測定を実施しました。騒音は通常と変わらず105デシベル前後だったとのことでした。

今後とも、訓練実施の際には、市民の安全・安心を図るため、これまで以上に安全対策、騒音対策を徹底し、飛行の安全や協定の順守を求めました。

### ■国の令和5年度概算要求について

住宅防音工事をはじめ、騒音防止、道路改修等予算である基地周辺対策費は、前年度に対し2.8%の伸びとのことでした。

小松基地関連では、F-35Aを

6機取得する費用、F-35A操縦者訓練施設等整備に係る費用、20機のF-15近代化改修機の能力向上に係る費用、F-15訓練用の高性能シミュレータの取得に係る費用が計上されているということです。

委員からは、F-15戦闘機の墜落に係る事故調査結果にあった、空間識失調の対策経費が含まれているか、確認するよう求める意見がありました。

### ■航空祭について

令和4年度航空祭の準備状況について報告がありました。

小松基地への入場は招待者以外、事前申し込みを行い、当選された方のみ入場できるということです。

一部の委員からは地元中学校で運動会があるため、事前訓練の実施時刻について配慮を求める意見がありました。

航空祭に関しては、小松市民にも影響があることから、関係機関と十分調整するよう求めました。

### ■航空プラザについて

夏休み期間中の来館者数について報告がありました。7月20日から8月30日までで約3万1千人の来館があり、コロナ前の令和元年と比較して3分の2程度まで回復してきているとのことでした。

## 公共施設マネジメント検討特別委員会

委員長	表 靖二
副委員長	東 浩一
委員	竹田 良平
委員	吉田 寛治
委員	南藤 陽一
委員	木下 裕介
委員	吉村 範明

### ■「老人福祉センター千松閣」について

昭和49年に建設され、現在、小松市まちづくり市民財団が令和7年度末まで管理を行っています。

施設全体の老朽化が進み、今後機能を維持するため、建て替えの場合4億6千万円、大規模改修で2億6千万円以上が必要とのこと、現地視察で状況確認をしました。

利用者アンケートでは、実利用者130名で、習慣的利用者は7割以上です。5年前との比較で利用者の固定化や高齢化が進んでいるとのことでした。

高齢者の生活様式の多様化や民間事業者でのサービス提供が進んできた現状を踏まえ、高齢者サービス全体の中で、当施設の在り方の検討が必要との説明がありました。

費用対効果から、建て替えや大規模改修は難しいとの複数の意見や、民間事業者でのサービス提供も充実してきており、千松閣でなくてはならない理由が弱まってきたとの意見がありました。

また、交通手段の配慮は必要ですが、せせらぎの郷など類似施設への移行などを含め検討をするよう求める意見がありました。

一方、利用者には大切な機能であり、利用者増に向けた取組を求める意見もありました。

### ■「芦城公園内及び周辺の主な公共施設」について

芦城公園エリアには文教施設など設置から30年以上の公共施設が多数あり、今後の各施設のあり方は、一帯のまちづくりの観点から、多方面からの検討が必要と見られます。

うち小松市立博物館は、建設から52年が経過しており、現地視察では展示スペースや収蔵庫の不足、駐車場の確保など課題を確認しました。

博物館には、社会教育の役割等がありますが、近年の入館者数は減少傾向となっています。平成22年の機構改革では、観光文化の振興への展開を図るため、観光文化の担当部局に移管した経緯等もあるため、それを踏まえ、今後の更なる取組を求める意見がありました。

### ■「こまつドームのアリーナ」について

令和4年7月から公募を始めた今後の利活用に関するプロポーザルは、複数者から問い合わせがあり、現地説明会が行われました。その後、締め切りまでに1者から参加表明があり、10月中旬までに提案書が提出されるとのことでした。





# 予定 12月定例会の日程

※日程は変更になる場合があります。  
【問い合わせ】議会事務局 ☎0761-24-8138

日	月	火	水	木	金	土
11/27	11/28 本会議(開会)	11/29	11/30 議会運営委員会	1	2	3
4	5	6 代表質問	7 一般質問	8 一般質問	9 常任委員会 (分科会)	10
11	12 常任委員会(分科会) 特別委員会 (小松基地・空港対策)	13 特別委員会 (公共施設マネジメント検討)	14	15 予算決算常任委員会 総括質疑 常任委員会(分科会)	16	17
18	19	20 予算決算 常任委員会	21	22 議会運営委員会 本会議(閉会)	23	24
25	26	27	28	29	30	31

傍聴可能なもののみ記載

11月28日には  
市長による提案説明、  
12月6・7・8日には  
市政に対する一般質問、  
12月15日には  
予算案等への質疑、  
12月22日には  
委員長報告等が  
行われます。  
小松市政について、  
活発な議論が  
行われますので  
ぜひご覧ください。



小松市  
イメージキャラクター  
カブッキー

☆議会傍聴 ☆テレビ小松 ☆ホームページ(議会生中継、録画配信)  
<https://www.city.komatsu.lg.jp/citycouncil/index.html>

## 編集後記

### 議会だより編集委員会

委員長 東 浩一  
副委員長 岡山 晃宏  
委員 竹田 良平  
吉田 寛治  
木下 裕介  
吉村 範明



議会だよりは議会活動を地域の皆様にお伝えする広報紙で、定例議会開催ごとに発刊させていただいておりますが、紙面に限りがあり、議場で行われている議員と市執行部とのやり取り等を一言一句お伝えする事は叶いませんので、編集委員一同、市民の皆様へかに分かりやすく議会の内容をお伝えできると精査編集しております。

今回からスマートフォン等アプリ「マチイロ」と各議員の質疑質問を動画で見ることが出来る「QRコード」を導入させていただきましたので、是非ご覧いただければ幸いです。

これからも編集委員一丸となって読みやすく分かりやすい広報紙を目指し取り組んでまいりますのでお楽しみいただきますようお願い申し上げます。

(吉村 範明)

働くみなさまを応援します!



〈ろうきん〉は自治体と提携し、  
低利な融資をご用意しております!

無担保

勤労者小口資金融資制度  
勤労者育児・介護休業資金融資制度

詳しくは、北陸ろうきん 小松支店 TEL 0761-22-3342まで

議会だよりがスマホで読める!



マチイロ

「マチイロ」を導入しました!

議会だよりをより多くの皆さんにいち早く提供できるよう、スマートフォン用広報紙配信アプリ「マチイロ」を導入しました。このアプリをダウンロードすると、いつでもどこでも手軽に議会だよりを読むことができます。

「マチイロ」ダウンロードはこちらから▶



不動産鑑定士 中小企業診断士 税理士 弁護士 弁護士 司法書士 土地家屋調査士  
澤矢豊伸 竹内広幸 谷口勇一 杉本昌之 中西祐一 三輪哲也 山崎 豊  
TEL.0761-21-1122 TEL.0761-22-9990 TEL.0761-76-5503 TEL.0761-24-3633 TEL.076-256-5413 TEL.0761-43-0848 TEL.0761-20-3175



◆法律◆多重債務◆税金◆登記  
◆年金◆会社設立◆相続 等  
のご相談をお気軽に【秘密厳守】  
私たちが相談に応じます。

## サポートネット 専門家による無料相談会

日時●11月19日(土) ●12月17日(土) ●令和5年1月14日(土) 9時~11時30分 会場●小松商工会議所